

令和7年度

おおとねひがし

加須市立大利根東小学校

稲作体験



田植え



稲刈り



第5学年

特色

- 学校応援団の方々にご指導をいただきながら、借りている田んぼで苗うえと稲刈り体験を行っている。子どもたちは当初、慣れない様子だったが、次第に植え方が上手になり、まっすぐ植えることができた。
- 収穫したお米の一部を、石川県能登半島地震で被災を受けた輪島市の小学校へ手紙と一緒に寄贈した。

児童の感想

- 手で稲作する体験を通して、昔の人の苦労が分かった。
- 今までよりも、農家の人への感謝をもって、お米を一粒も残さずにいただきたい。
- 田植えから水の管理、稲刈りまでお世話をしてくださった学校応援団の皆様に、感謝を伝えたい。

成果

- 学校応援団という「人生の大先輩」から直接学ぶことで、教科書では学べない生きた知恵や努力、工夫に触れ、学ぶことができた。
- 八十八の手間がかかると言われる稲作を実体験することで、一粒のお米の重みを知り、お米ができるまでの苦労について学ぶことができた。